

令和7年度 第53回熊本県高等学校総合体育大会
卓球競技実施要項

- 1 大会名：熊本県高等学校総合体育大会卓球競技大会 兼全九州総体・全国総体県予選
- 2 主催：熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援：熊本県卓球協会
- 4 主管：熊本県高等学校体育連盟卓球専門部
- 5 期日：令和7年5月30日（金）から6月2日（月）
- 6 会場：人吉スポーツパレス 人吉市下城本町1566番地1
- 7 競技規則：現行の日本卓球競技規則を適用する。
タイムアウト制については、学校対抗戦準々決勝から適用し、個人戦はしない。試合は全て11本・5ゲームスマッチとする。

- 8 競技日程：5月30日（金） 12:40～卓球競技開始式
13:00～ダブルス（ベスト16決定まで）
シングルス（ベスト64決定まで）
5月31日（土） 9:00～学校対抗（ベスト8決定まで）
<学校対抗は3点先取により勝敗を決定する>
ダブルス（決勝リーグまで）

1	2	3	4	5
S	S	D	S	S

※3番のダブルスは1番・2番のシングルスに出場した選手同士で組むことはできない。また、シングルスはすべて異なる選手とする。

- 6月 1日（日） 9:00～シングルス（ベスト16決定まで）
学校対抗（ベスト4による決勝リーグまで）
- 6月 2日（月） 9:00～シングルス
（ベスト8決定後に4人リーグを行う。→各リーグ上位2名で決勝リーグを行い（再戦なし）、各リーグ3位同士で5位決定戦を行う。）

- 9 参加人員：学校対抗男女各1チーム4～8名（4単1複）
ダブルス男女各4組以内（ランク順に申し込むこと）
シングルス男女各6名以内（ランク順に申し込むこと）
*県卓球選手権大会高校の部男女ベスト16の各選手は、シングルスにおいて高体連卓球専門部より推薦するため別枠とする。

- 10 使用球：日本卓球協会公認Nittaku（ニッタク）40mm ホワイトの統一球とする。
- 11 服装規定：ユニフォームは（公財）日本卓球協会公認マーク（ロゴマーク）のついたものであること。ゼッケンを必ず背につけること。

- 12 参加資格：①学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
②熊本県高体連加盟校の生徒で当該競技要項により参加資格を得た者に限る。
③当該年度に（公財）日本卓球協会に一般登録した生徒は参加できない。
④年齢は平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
⑤チーム編成は全日制、定時制、通信制の各課程の生徒の混成を認めない。
⑥広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
ア 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について（平成26年5月20日全面改定）」を適用する。
イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
⑦複数校合同チームによる大会参加
ア「再編・統合」の対象となる学校について認める。
イ 少子化等に伴う部員不足などで合同チームによる大会参加については、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
⑧転校・転籍後6か月未満の生徒の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
⑨外国人留学生の参加については、学校対抗エントリーは2名までとし、一試合につき1名が1回のみ（S・Dを問わず）出場できる。ダブルスは1校1名とし、全国総体出場組は1組とする。シングルスも1校1名とし、全国

総体出場者は1名とする。

- ⑩参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- ⑪その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準ずる。
- ⑫参加資格の特例
 - ア 上記①②に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

13 引率・監督：

- ①引率責任者は当該校の教職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- ②監督、コーチ等は校長が認めた指導者とし、当該年度に（公財）日本卓球協会に役員登録された者であること。それが外部指導者の時はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。
- ③外部指導者の監督登録は1人1校までとし、複数校での登録は認めない。
- ④学校対抗戦のアドバイザーは大会申込時にエントリーされた監督1名または学校対抗の登録選手とする。ただし、監督が男女共通の学校に限り、引率責任者がどちらかのベンチに1名だけ入ってもよい。個人戦（ダブルス・シングルス）のアドバイザーは当該校の監督、引率責任者、登録選手のうち1名に限る。

14 個人情報の取扱い：

本大会の参加申込書によって取得した個人情報の取り扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- ①参加申し込みに記載された個人情報の取扱い
 - ア 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある
 - イ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある
- ②競技結果「記録」等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある
 - ウ 報道機関等の取材により新聞等のメディアで公開されることがある
- ③記録媒体（カメラやスマートフォンなど）でプレーを撮影する場合には、肖像権の問題から対戦相手の承諾を得ること。また、撮影した画像は個人やチームで視聴するにとどめ、インターネット等へのアップロードなどはしないこと。

15 参加申込：

- ①申込書類
 - ア. 参加申込書 1部
 - イ. 参加生徒一覧表 1部(参加料確認のため)
 - ウ. 外部指導者申請書(該当のみ・裏に保険加入証明を貼付)
- ②申込方法 熊本県高体連ホームページより参加申込のエクセルファイルをダウンロード後、上記ア・イ(該当校はウも)に必要な事項を入力し、プリントアウトした用紙に押印したものを下記の方法で事務局に提出すること。
 - (1) 郵送
 - ・卓球申込と朱書して【A】に郵送すること。
 - (2) メール
 - ・件名を「(学校名)卓球申込」とし、pdf化した電子データを【B】のアドレスへ送信すること。その際、押印のものが無いことを必ず確認すること。

※併せて(1)、(2)いずれの場合においても【B】のアドレスに申込データを入力したエクセルファイルをメールに添付し期限までに必ず送信すること。

※ルビの追加、セルの結合、pdf等への拡張子の変更はしないでください。(ファイル名は〇〇高校とする)

※不参加校についてはメールにてその旨を卓球専門部委員長宛に連絡すること。

- ③申込先 【A】 〒862-0953 熊本市中央区上京塚町 5-1 熊本工業高校
西山羊右宛 TEL 096-383-2105 FAX 096-385-4482
【B】 nishiyama-y-cm@mail.bears.ed.jp
- ④申込期限 令和7年5月8日(木) 期日厳守(必着)

16 参加料：①参加料は高体連加盟校の生徒一人500円、非加盟校（高専等）の生徒一人1000円

②納入方法

参加申込みと同時に最寄りの郵便局払込用紙を用いて下記口座に払い込むこと。払込用紙の通信欄に男女別参加者数と総参加者数を明記すること。振り込み料金は各学校負担とする。

③振込先

口座番号	01700-5-64486
加入者名	熊本県高体連卓球専門部

17 その他：①本大会の結果における上位大会代表数は以下のとおり。

種目／大会	全国高校総体 (山口県下関市)	全九州総体 (沖縄県那覇市)
学校対抗	男女各1チーム	男女各2チーム
シングルス	男女各4名	男女各5名
ダブルス	男女各2組	男女各4組

②競技規則については、特に遅延行為が無いよう留意のこと。

③会場及びその周辺が、例年非常に汚れます。また、近隣の施設に無断で駐車するなど、毎年駐車場のトラブルが後を絶ちません。各校の顧問は選手・応援者に事前の指導をしてください。駐車券を発行する場合は、後日、郵送します。